



2019年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年3月28日

上場会社名 アスカ株式会社
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 義規
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 片山 義浩
 四半期報告書提出予定日 2019年4月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 0566-36-7771

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第1四半期の連結業績(2018年12月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第1四半期	8,056	11.9	385	41.6	432	65.2	331	76.7
2018年11月期第1四半期	7,198	29.7	272	37.7	261	10.5	187	8.7

(注) 包括利益 2019年11月期第1四半期 283百万円 (55.5%) 2018年11月期第1四半期 182百万円 (48.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第1四半期	58.06	
2018年11月期第1四半期	32.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第1四半期	32,887	6,746	20.5
2018年11月期	32,635	6,571	20.1

(参考) 自己資本 2019年11月期第1四半期 6,743百万円 2018年11月期 6,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期		8.00		19.00	27.00
2019年11月期					
2019年11月期(予想)		8.00		20.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,300	19.2	800	31.9	800	62.0	600	84.5	105.09
通期	31,700	14.6	1,400	9.1	1,400	26.0	1,000	26.5	175.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期1Q	5,715,420 株	2018年11月期	5,715,420 株
期末自己株式数	2019年11月期1Q	5,814 株	2018年11月期	5,814 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期1Q	5,709,606 株	2018年11月期1Q	5,709,606 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しの動きがみられたものの、米中貿易摩擦や流動的なユーロ圏経済の影響等から、国際経済の不確実性や金融市場の変動が引き続き懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高80億5,628万円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益3億8,520万円（前年同四半期比41.6%増）、経常利益4億3,201万円（前年同四半期比65.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億3,149万円（前年同四半期比76.7%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

国内では、昨年末の新車種の立ち上がりにより、部品売上、金型売上が共に増加しました。一方、海外では、新車種の立ち上がりになかったため金型売上が減少したものの、既存車種の増産により部品売上が増加しました。この結果、当事業の売上高は58億2,403万円（前年同四半期比16.3%増）、営業利益は2億5,456万円（前年同四半期比102.3%増）となりました。

〔配電盤事業〕

セグメント間の内部売上が減少した結果、当事業の売上高は7億6,290万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は、3,178万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

〔ロボットシステム事業〕

国内及び海外工場向けの自動化システムの受注が増加した結果、当事業の売上高は13億4,025万円（前年同四半期比4.1%増）、営業利益は、1億3,571万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

〔モータースポーツ事業〕

イベント開催時期の変更などにより、当事業の売上高は1億4,591万円（前年同四半期比24.4%減）、営業損失は6,135万円（前年同四半期は1,443万円の損失）となりました。

〔賃貸及び太陽光事業〕

昨年2月より高浜工場で太陽光発電の売電を開始したことと、外部顧客への賃貸売上が増加した結果、当事業の売上高は1億1,971万円（前年同四半期比22.3%増）、営業利益は2,395万円（前年同四半期の営業損失は773万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、328億8,778万円で前連結会計年度末に比べ2億5,195万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債は、261億4,114万円で前連結会計年度末に比べ7,678万円の増加となりました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、67億4,664万円で前連結会計年度末に比べ1億7,517万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、20.5%（前連結会計年度は20.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年1月15日付「2018年11月期 決算短信」で公表いたしました2019年11月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2019年3月28日）公表いたしました「2019年11月期第2四半期累計期間連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,761,115	1,621,831
受取手形及び売掛金	4,779,560	5,348,241
商品及び製品	146,047	185,547
仕掛品	2,035,658	1,902,916
原材料及び貯蔵品	360,775	384,755
その他	1,030,810	1,051,882
流動資産合計	10,113,967	10,495,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,365,931	8,316,330
機械装置及び運搬具(純額)	4,635,232	4,875,439
土地	5,643,312	5,740,679
その他(純額)	1,261,651	940,196
有形固定資産合計	19,906,127	19,872,646
無形固定資産		
のれん	155,875	143,885
その他	37,536	34,963
無形固定資産合計	193,412	178,848
投資その他の資産		
投資有価証券	1,486,736	1,333,583
その他	935,585	1,007,534
投資その他の資産合計	2,422,321	2,341,117
固定資産合計	22,521,861	22,392,612
資産合計	32,635,829	32,887,788
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,867,218	3,267,698
電子記録債務	1,812,931	1,871,182
短期借入金	4,340,000	5,075,574
1年内返済予定の長期借入金	2,701,588	2,777,633
リース債務	182,041	184,442
未払金	503,683	362,671
未払法人税等	276,726	153,883
賞与引当金	39,076	174,897
その他	2,012,326	1,119,386
流動負債合計	14,735,593	14,987,370
固定負債		
長期借入金	8,889,836	8,755,136
リース債務	1,195,498	1,137,125
役員退職慰労引当金	353,665	358,665
損害補償損失引当金	35,000	35,000
退職給付に係る負債	774,774	786,857
その他	79,984	80,984
固定負債合計	11,328,760	11,153,770
負債合計	26,064,353	26,141,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,780	900,780
利益剰余金	4,145,871	4,368,886
自己株式	△3,569	△3,569
株主資本合計	5,946,924	6,169,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	547,010	440,307
為替換算調整勘定	78,090	133,863
退職給付に係る調整累計額	△3,631	△1,010
その他の包括利益累計額合計	621,469	573,160
非支配株主持分	3,082	3,548
純資産合計	6,571,476	6,746,647
負債純資産合計	32,635,829	32,887,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
売上高	7,198,227	8,056,287
売上原価	6,458,925	7,169,600
売上総利益	739,301	886,687
販売費及び一般管理費	467,217	501,477
営業利益	272,084	385,209
営業外収益		
受取利息	1,318	758
受取配当金	14,608	14,447
為替差益	—	60,866
還付消費税等	16,043	—
その他	14,206	51,248
営業外収益合計	46,177	127,320
営業外費用		
支払利息	21,273	22,100
為替差損	30,011	—
固定資産除売却損	4,918	23,592
その他	592	34,822
営業外費用合計	56,796	80,515
経常利益	261,465	432,015
税金等調整前四半期純利益	261,465	432,015
法人税、住民税及び事業税	109,241	127,392
法人税等調整額	△35,341	△27,204
法人税等合計	73,900	100,187
四半期純利益	187,565	331,828
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△89	330
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,654	331,497

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益	187,565	331,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,850	△106,702
為替換算調整勘定	11,483	55,907
退職給付に係る調整額	177	2,620
その他の包括利益合計	△5,189	△48,174
四半期包括利益	182,375	283,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182,464	283,188
非支配株主に係る四半期包括利益	△88	465

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	配電盤事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高								
外部顧客への売上高	5,007,589	698,961	1,287,228	193,116	11,331	7,198,227	—	7,198,227
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	69,568	407	—	86,570	156,546	△156,546	—
計	5,007,589	768,529	1,287,635	193,116	97,902	7,354,773	△156,546	7,198,227
セグメント利益 又は損失(△)	125,833	41,113	126,765	△14,438	△7,730	271,544	540	272,084

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額540千円は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

ロボットシステム事業において、株式会社ジャスティスを連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において、191,846千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、セグメントの業績をより適切に評価するため、全社費用の配分方法を人員基準から面積基準に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「自動車部品事業」で7,645千円減少、「配電盤事業」で15,254千円増加、「ロボットシステム事業」で1,162千円増加、「賃貸及び太陽光事業」で8,770千円減少しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	配電盤事業	ロボットシ ステム事業	モーターズ パーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高								
外部顧客への売上高	5,824,033	747,344	1,315,029	145,915	23,966	8,056,287	—	8,056,287
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,563	25,229	—	95,747	136,539	△136,539	—
計	5,824,033	762,907	1,340,258	145,915	119,713	8,192,827	△136,539	8,056,287
セグメント利益 又は損失(△)	254,567	31,782	135,715	△61,354	23,957	384,669	540	385,209

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額540千円は、セグメント間取引消去であります。